

# 項目コピーマクロ Ver1.0.0

## 操作説明書

作成年月日：平成 29 年 06 月 01 日

---

照査

株式会社センクリード 宮崎 真吾 (MIYAZAKI SHINGO)

承認

株式会社センクリード 竹之内 修 (TAKENOUCHI OSAMU)

---

## 目次

---

1	はじめに .....	2
2	起動方法 .....	3
3	終了方法 .....	4
4	初期設定（コピー元の Excel ファイル） .....	5
5	初期設定（コピー先の Excel ファイル） .....	9
6	コピー&貼り付け方法.....	13
7	コピー元画面の詳細内容.....	17
8	コピー先画面の詳細内容.....	23

## 1 はじめに

---

本マクロ「項目コピーマクロ Ver1.0.0」は、同一ブック内でのデータコピーの利便性向上に特化した Excel VBA マクロです。

**※ご使用になる場合は、必ず同一ブック内でご使用ください。**

## 2 起動方法

Excel ファイル「項目コピーマクロ Ver1.0.0.xlsm」をダブルクリック（お使いの環境によっては、シングルクリック）すると起動します。

起動するとメイン画面（図 1）が表示されます。

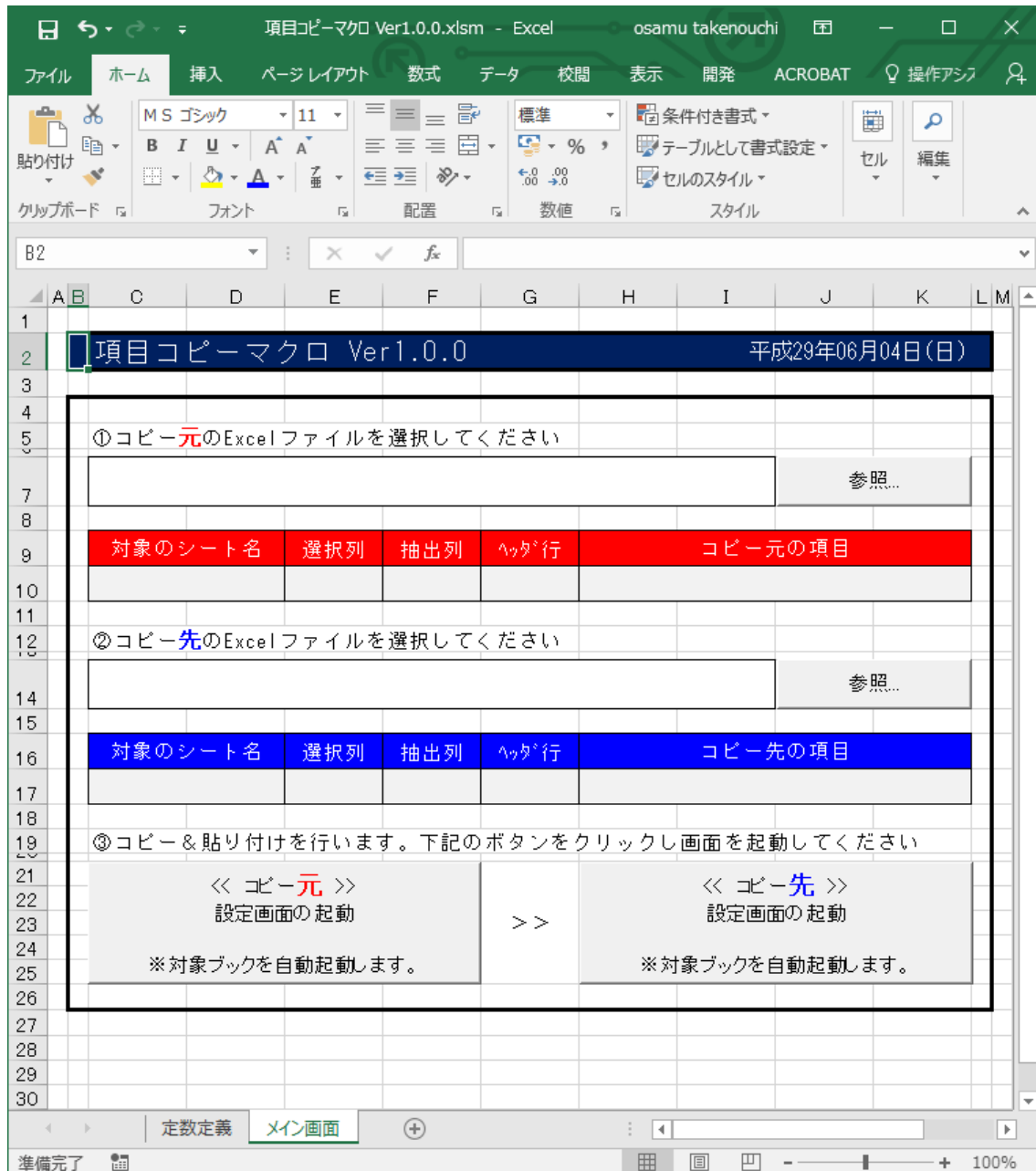


図 1. メイン画面

### 3 終了方法

画面右上の「×」をクリックすると「項目コピーマクロ Ver1.0.0.xlsm」が終了します。（図2）

**※編集内容に応じ、本マクロ終了前にファイルの保存を実行してください。**

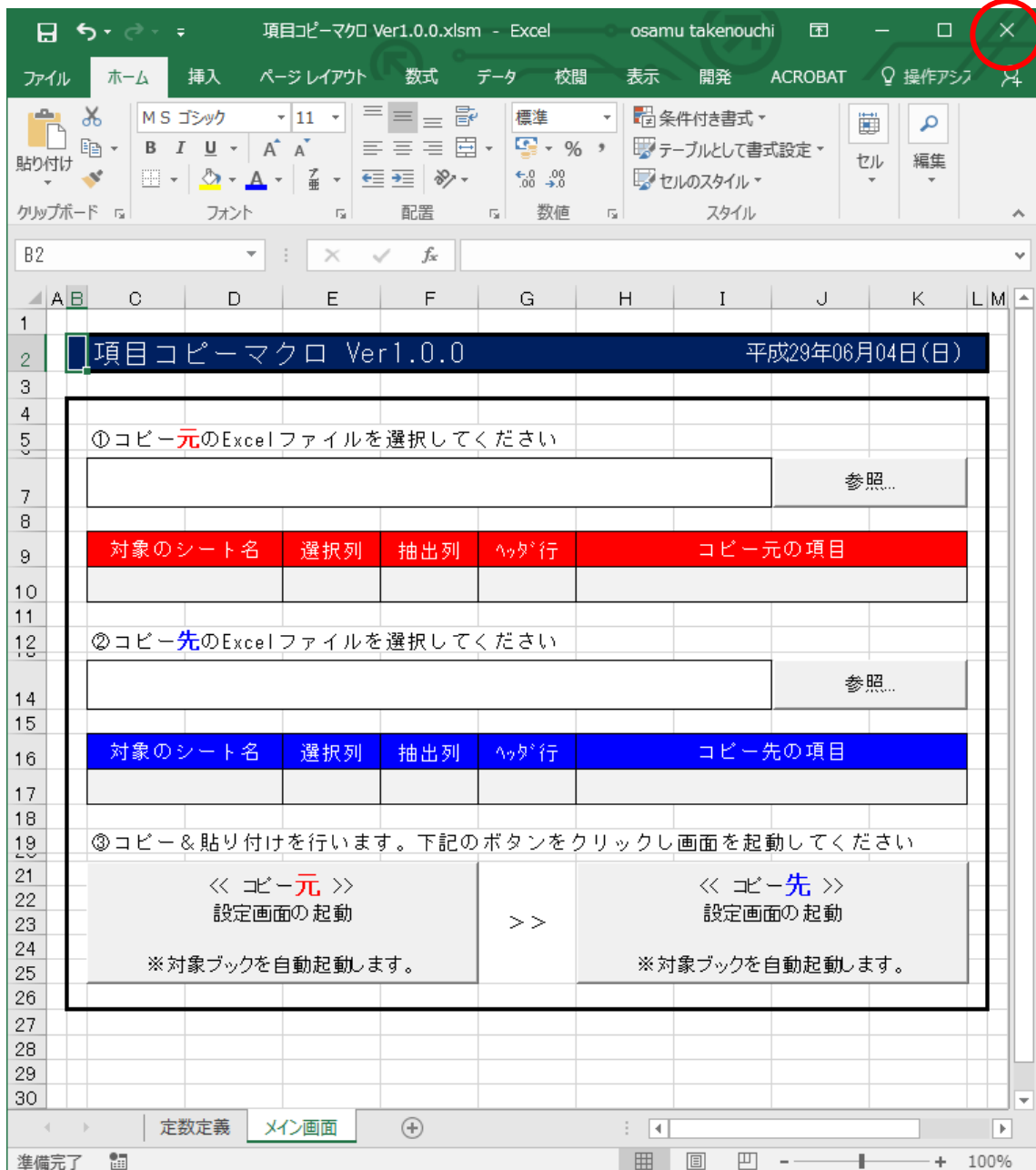


図2. 「×」をクリックで終了

## 4 初期設定（コピー元の Excel ファイル）

コピー元の「参照」ボタンをクリックします。（図3）

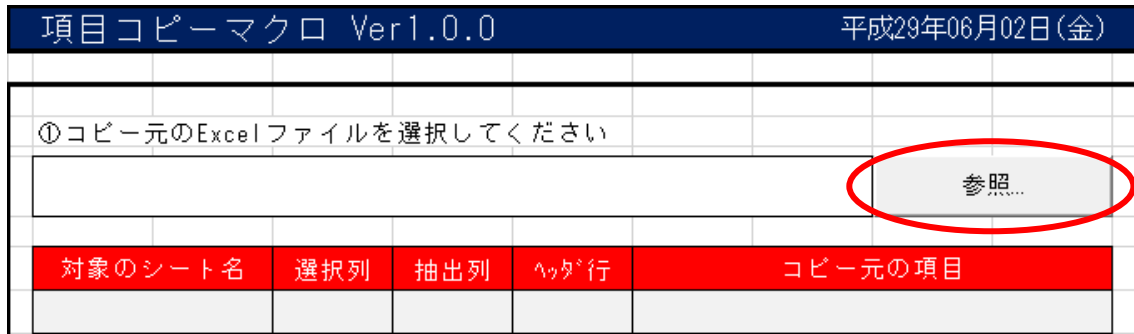


図3. コピー元の「参照」ボタン

本マクロで処理を行うコピー元の Excel ファイルを選択し、画面右下の「開く」ボタンをクリックします。（図4）

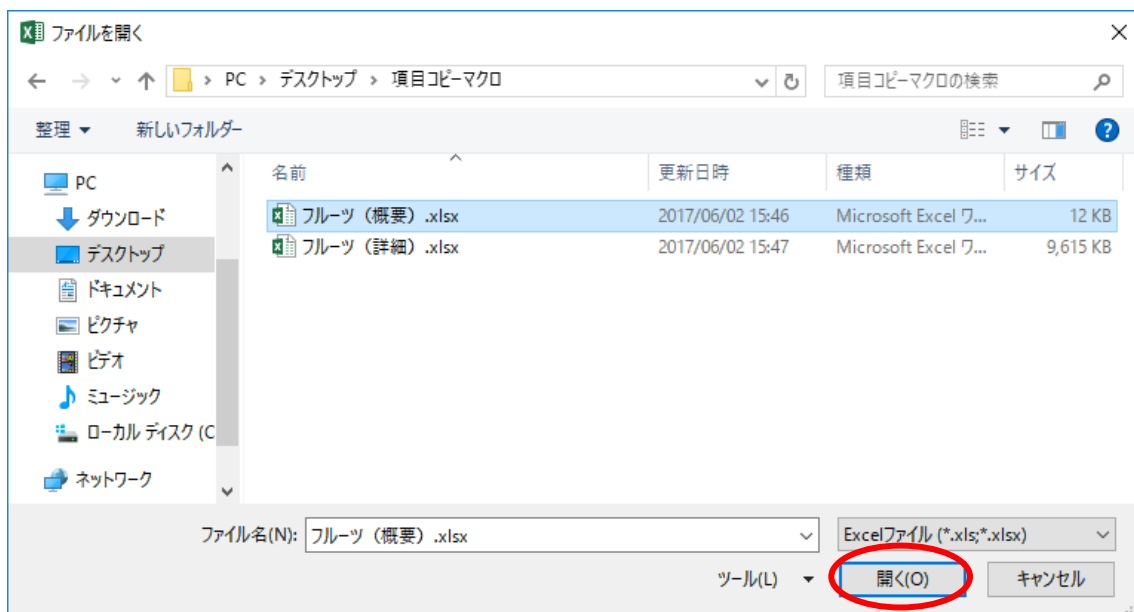


図4. 「開く」ボタン

「開く」ボタンをクリックすると、シートの選択画面が表示されます。  
本マクロで処理を行う対象のシート名をクリックし、画面右下の「選択」ボタンをクリックします。(図5)

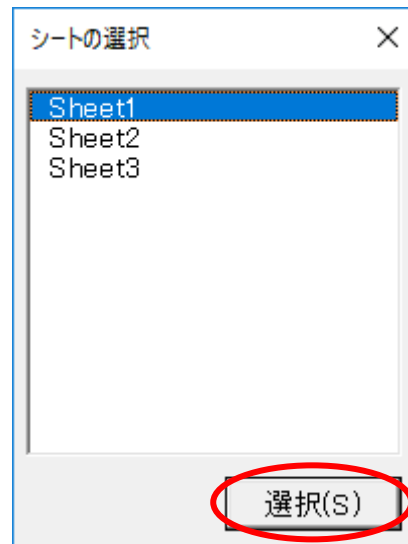
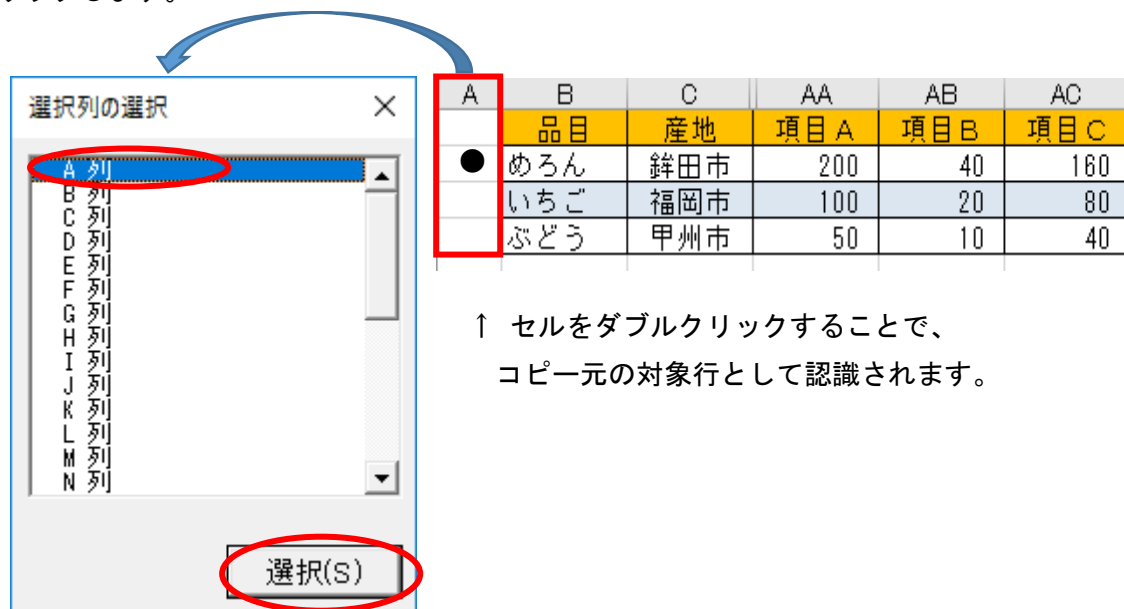


図5. シートの選択画面

選択列の選択画面が表示されます。(図6)  
コピー元の印（初期値：●）を表示する列名をクリックし、画面右下の「選択」ボタンをクリックします。



↑ セルをダブルクリックすることで、  
コピー元の対象行として認識されます。

図6. 選択列の選択画面

「選択」ボタンをクリックすると、抽出列・行番号の選択画面が表示されます。(図7)  
 まず、コピー元シートのヘッダとなる行番号を選択してください。ヘッダとなる行番号を選択すると、選択した行番号のセルの値が一覧表示されます。(図8)

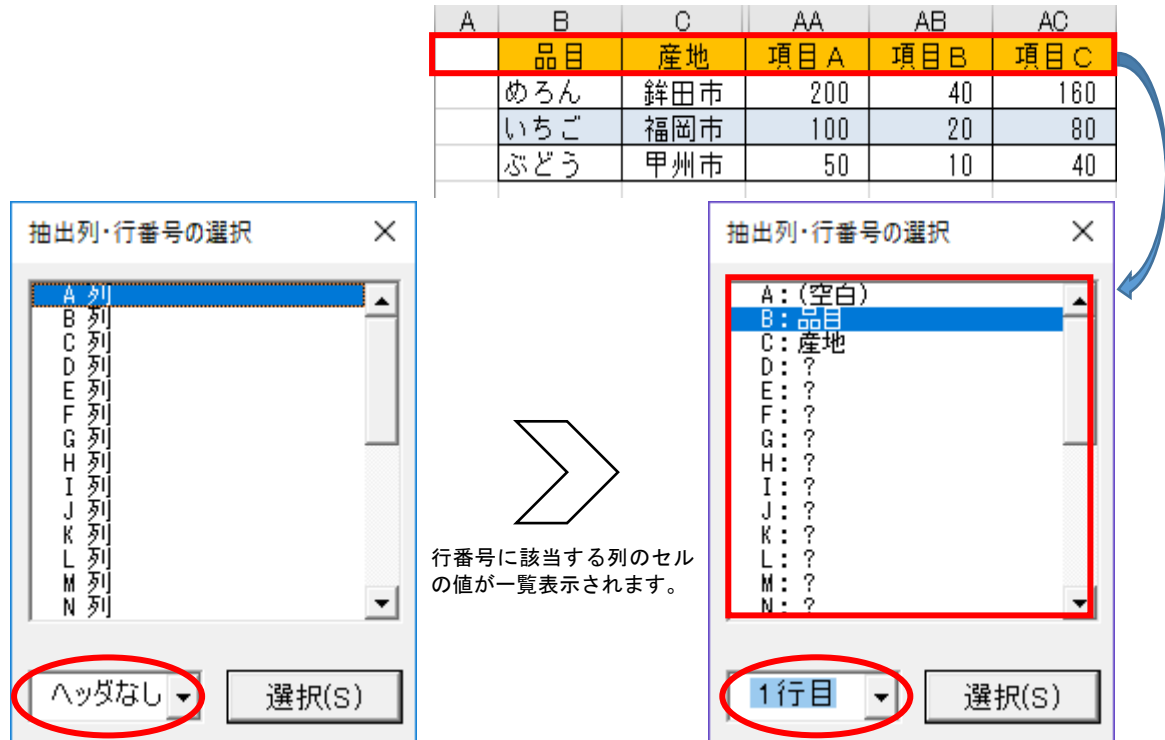


図7. 抽出列・行番号の選択画面

図8. 行番号のセルの値

次に、シートの内容をフィルタリングする対象の列名（抽出列）をクリックし、「選択」ボタンをクリックします。(図9)

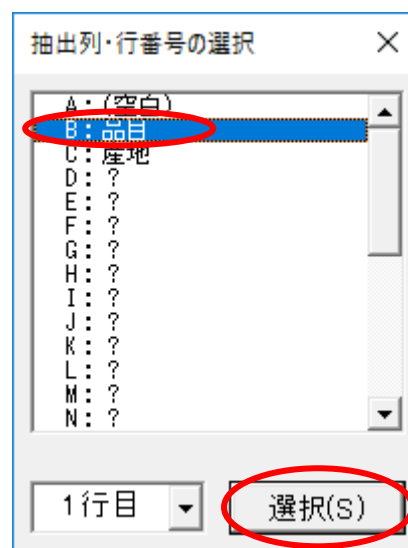


図9. 抽出列の選択画面



「選択」ボタンをクリックすると、コピー対象項目の選択画面が表示されます。(図10)  
 コピー対象となる項目を選択し、「選択」ボタンをクリックします。  
 項目は複数選択可能です。選択を解除したい場合、選択行を再度クリックすることで選択が解除されます。

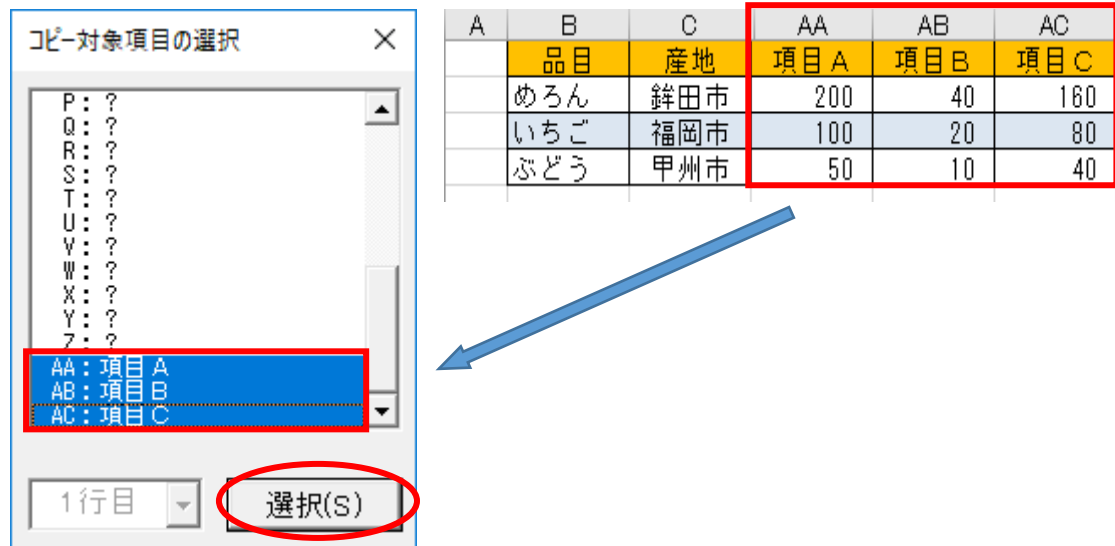


図10. コピー対象項目の選択画面

**※コピー対象項目の選択画面ではヘッダ行の変更ができません。**

ヘッダ行を変更したい場合、お手数ですがコピー対象項目の選択画面を終了し、はじめから初期設定をやり直してください。

コピー対象項目の選択を行うと、本マクロで処理を行うコピー元の Excel ファイルの基本情報「対象のシート名」、「選択列」、「抽出列」、「ヘッダ行」、「コピー元の項目」が表示されます。(図11)

項目コピーマクロ Ver1.0.0					平成29年06月02日(金)
①コピー元のExcelファイルを選択してください					
C:\Users\senqlead\Desktop\項目コピーマクロ\フルーツ(概要).xlsx					参照...
対象のシート名	選択列	抽出列	ヘッダ行	コピー元の項目	
Sheet1	A	B	1	AA,AB,AC	

図11. コピー元の Excel ファイルの基本情報

## 5 初期設定（コピー先の Excel ファイル）

コピー先の「参照」ボタンをクリックします。（図 1 2）

項目コピーマクロ Ver1.0.0				平成29年06月02日(金)	
① コピー元のExcelファイルを選択してください					
C:\Users\senqlead\Desktop\項目コピーマクロ\フルーツ（概要）.xlsx					参照...
対象のシート名	選択列	抽出列	ヘッダ行	コピー元の項目	
Sheet1	A	B	1	AA,AB,AC	
② コピー先のExcelファイルを選択してください					
					参照...
対象のシート名	選択列	抽出列	ヘッダ行	コピー先の項目	

図 1 2. コピー先の「参照」ボタン

本マクロで処理を行うコピー先の Excel ファイルを選択し画面右下の「開く」ボタンをクリックします。（図 1 3）

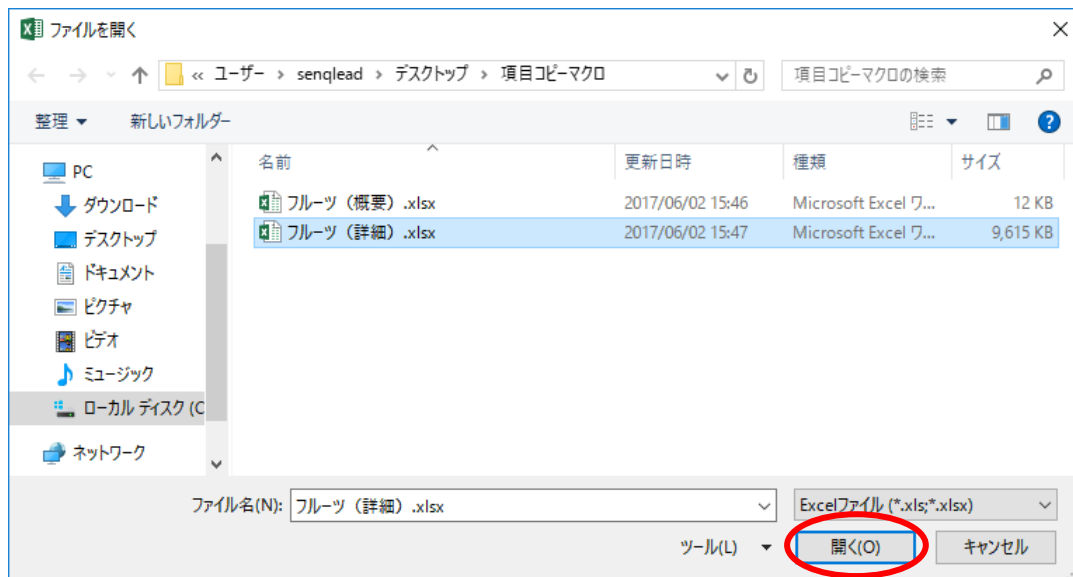


図 1 3. 「開く」ボタン

「開く」ボタンをクリックすると、シートの選択画面が表示されます。  
本マクロで処理を行う対象のシート名をクリックし、画面右下の「選択」ボタンをクリックします。(図14)

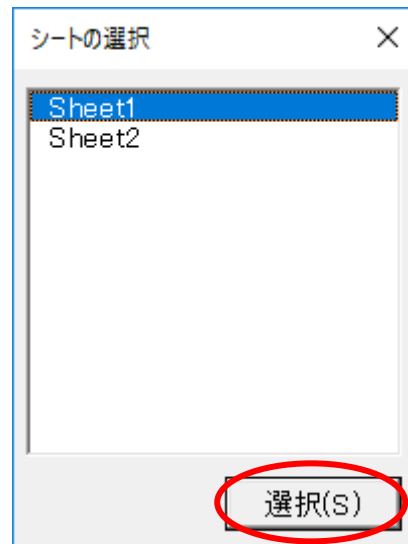


図14. シートの選択画面

選択列の選択画面が表示されます。(図15)  
コピー先の印（初期値：●）を表示する列名をクリックし、画面右下の「選択」ボタンをクリックします。

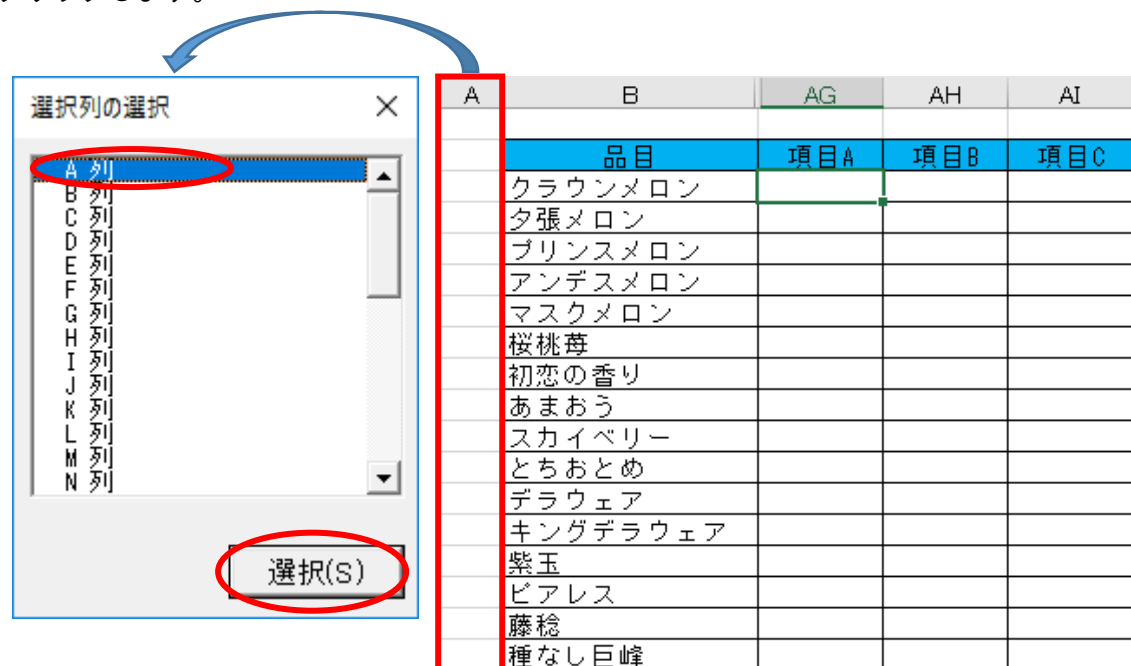


図15. 選択列の選択

「選択」ボタンをクリックすると、抽出列・行番号の選択画面が表示されます。(図 1 6)  
 まず、コピー先シートのヘッダとなる行番号を選択してください。ヘッダとなる行番号を選択すると、選択した行番号のセルの値が一覧表示されます。(図 1 7)

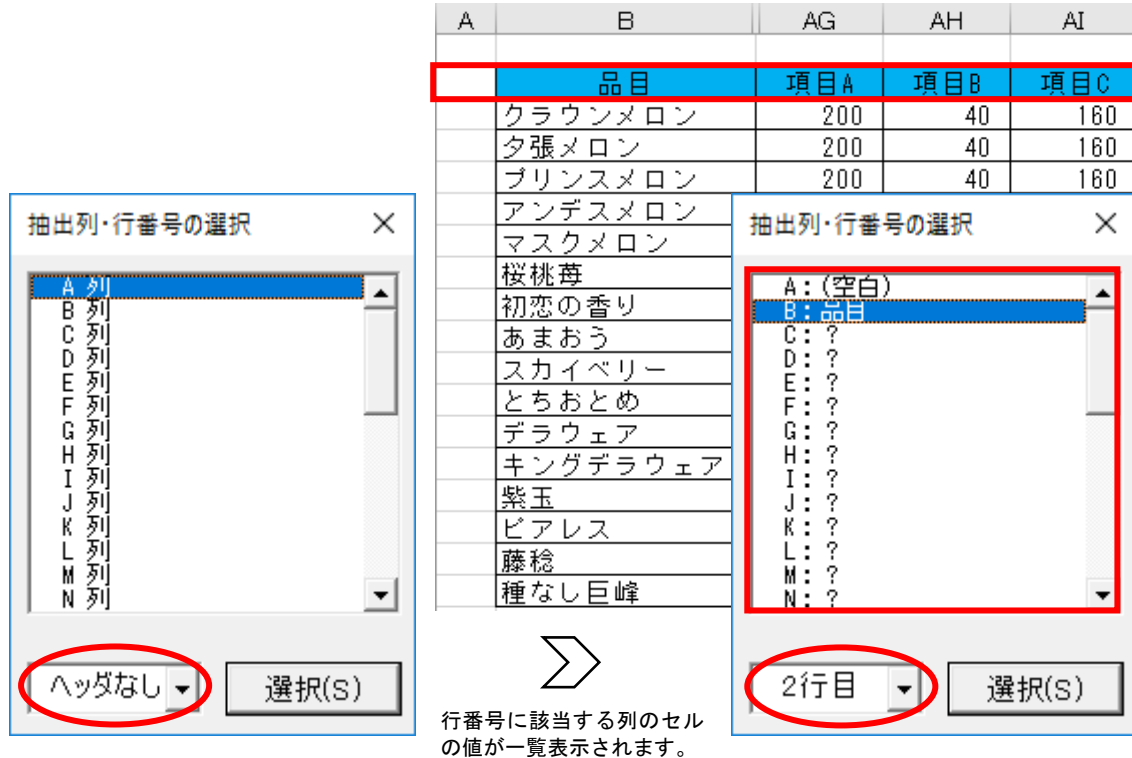


図 1 6. 抽出列・行番号の選択画面

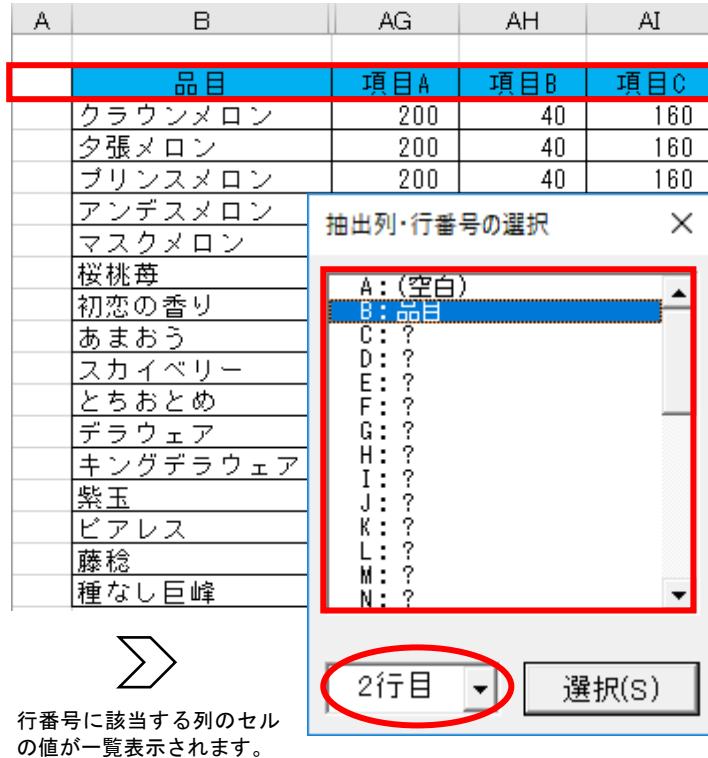


図 1 7. 行番号のセルの値

次に、シートの内容をフィルタリングする対象の列名（抽出列）をクリックし、「選択」ボタンをクリックします。(図 1 8)

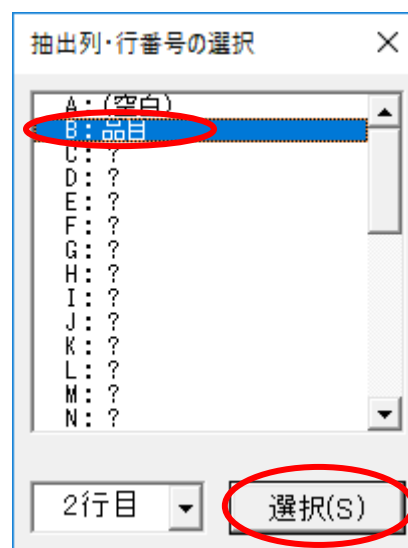


図 1 9. 抽出列の選択画面

「選択」ボタンをクリックすると、コピー対象項目の選択画面が表示されます。(図19)  
コピー対象となる項目を選択し、「選択」ボタンをクリックします。

項目は複数選択可能です。選択を解除したい場合、選択行を再度クリックすることで選択が解除されます。

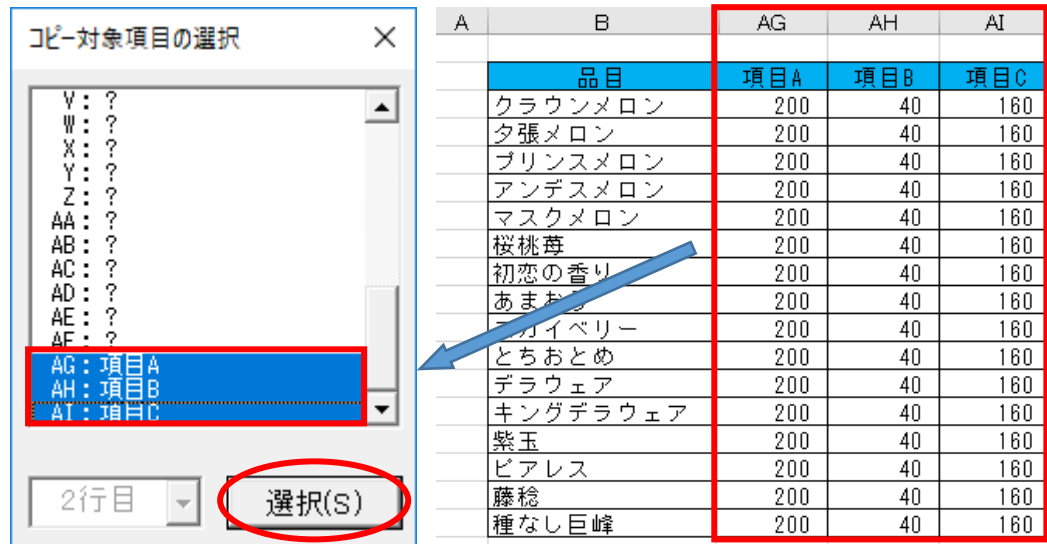


図19. コピー対象項目の選択画面

**※コピー対象項目の選択画面ではヘッダ行の変更ができません。**

ヘッダ行を変更したい場合、お手数ですがコピー対象項目の選択画面を終了し、はじめから初期設定をやり直してください。

コピー対象項目の選択を行うと、本マクロで処理を行うコピー先の Excel ファイルの基本情報「対象のシート名」、「選択列」、「抽出列」、「ヘッダ行」、「コピー先の項目」が表示されます。(図20)

② コピー先のExcelファイルを選択してください				
C:\Users\senqlead\Desktop\項目コピーマクロ\フルーツ (詳細).xlsx				参照...
対象のシート名	選択列	抽出列	ヘッダ行	コピー先の項目
Sheet1	A	B	2	AG,AH,AI

図20. コピー先 Excel ファイルの基本情報

## 6 コピー&貼り付け方法

本マクロで項目をコピーし貼り付ける手順は、大きく分けて、下記の2つです。

- ① コピー元の対象となる行を抽出・選択し、コピーボタンをクリック。
- ② コピー先の対象となる行を抽出・選択し、貼り付けボタンをクリック。

下記の画面を参考に、コピー&貼り付けの方法についてご説明致します。

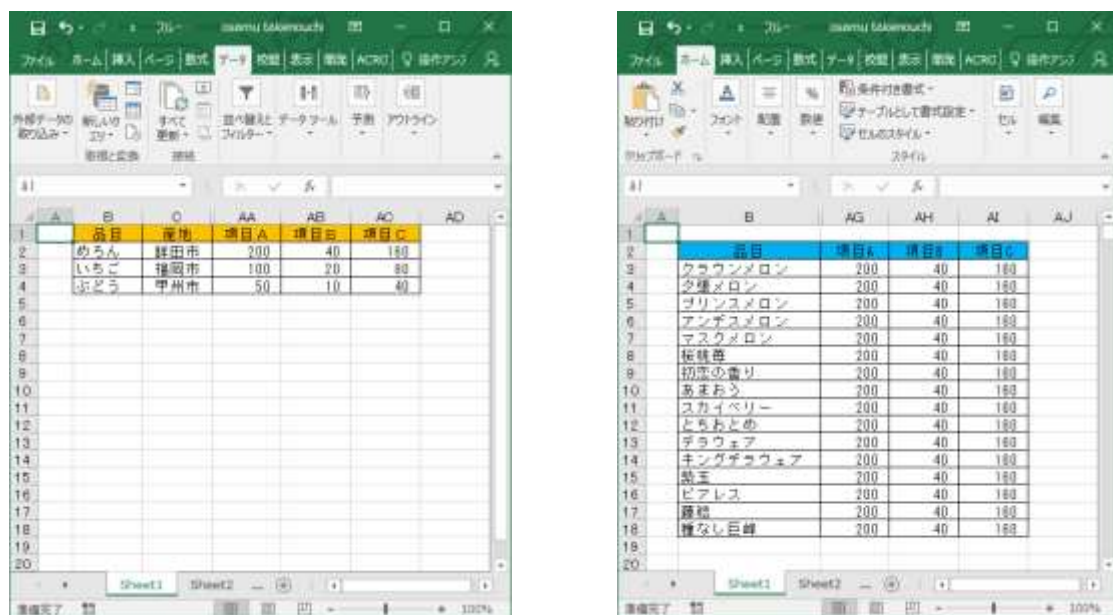


図 2.1. 処理前のコピー元画面とコピー先画面

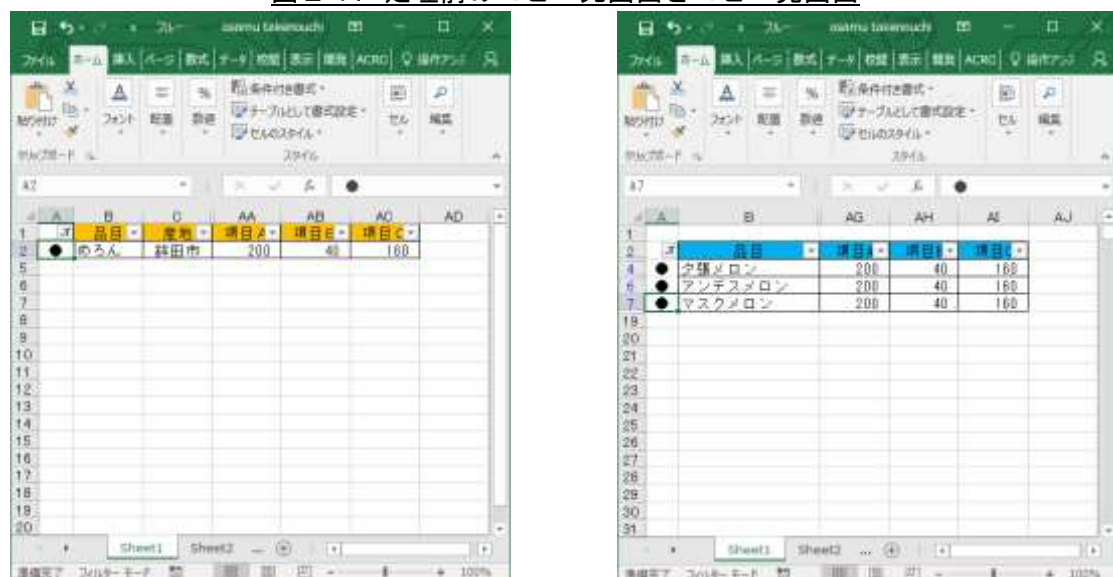


図 2.2. 処理後のコピー元画面とコピー先画面

イ) 「コピー元 設定画面の起動」ボタンをクリックします。

<< コピー元 >>  
 設定画面の起動  
 ※対象ブックを自動起動します。

ロ) シート内容を抽出する場合、フィルター文字を入力し「検索」ボタンをクリックします。(本手順は、必要な場合のみ実行してください。)

コピー元の設定

めろん を含む

コピー(C) ☐ 登録

	A	B	C	AA	AB	AC	AD
1		品目	産地	項目 A	項目 B	項目 C	
2		めろん	銚田市	200	40	160	
3		いちご	福岡市	100	20	80	
4		ぶどう	甲州市	50	10	40	
5							

↓

	A	B	C	AA	AB	AC	AD
1		品目	産地	項目 A	項目 B	項目 C	
2		めろん	銚田市	200	40	160	
5							

↓

ハ) コピー対象の行のセルをダブルクリックします。

	A	B	C	AA	AB	AC	AD
1		品目	産地	項目 A	項目 B	項目 C	
2		めろん	銚田市	200	40	160	
5							

ニ) 「コピー」ボタンをクリックします。

コピー元の設定

めろん| を含む

コピー(C) ☐ 登録 ☒ 表示

現在登録されているコピー内容を保存する(S)

ホ) 「コピー先 設定画面の起動」ボタンをクリックします。

<< コピー先 >>  
設定画面の起動

※対象ブックを自動起動します。

ヘ) シート内容を抽出する場合、フィルター文字を入力し「検索」ボタンをクリックします。(本手順は、必要な場合のみ実行してください。)

コピー先の設定

を含む
🔍

貼り付け(P)
選択(S)

	A	B	AG	AH	AI	AJ
1						
2		品目	項目A	項目B	項目C	
3		クラウンメロン				
4		夕張メロン				
5		プリンスメロン				
6		アンデスメロン				
7		マスクメロン				
8		桜桃				
9		初恋の香り				
10		あまおう				
11		スカイベリー				
12		とちおとめ				
13		デラウェア				
14		キングデラウェア				
15		紫玉				
16		ピアレ				
17		藤稔				
18		種なし巨峰				
19						

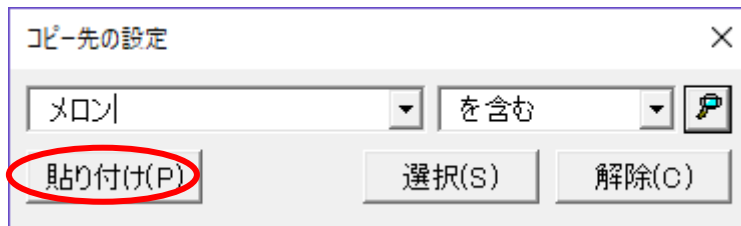
	A	B	AG	AH	AI	AJ
1						
2		品目	項目A	項目B	項目C	
3		クラウンメロン				
4		夕張メロン				
5		プリンスメロン				
6		アンデスメロン				
7		マスクメロン				
19						

ト) コピー対象の行のセルをダブルクリックします。

	A	B	AG	AH	AI	AJ
1						
2		品目	項目A	項目B	項目C	
3	●	クラウンメロン				
4	●	夕張メロン				
5	●	プリンスメロン				
6	●	アンデスメロン				
7	●	マスクメロン				
19						



チ) 「貼り付け」 ボタンをクリックします。



	A	B	AG	AH	AI	AJ
1						
2		品目	項目A	項目B	項目C	
4	●	夕張メロン	200	40	160	
6	●	アンデスメロン	200	40	160	
7	●	マスクメロン	200	40	160	
19						

以上で、本マクロを使用した項目のコピー&貼り付け処理が完了です。

上記で説明したコピー元画面、コピー先画面の詳細の内容については、次の章でご説明致します。

## 7 コピー元画面の詳細内容

メイン画面の「<<コピー元>>設定画面の起動」ボタンをクリックします。(図23)

項目コピーマクロ Ver β				2017年05月08日(金)	
①コピー元のExcelファイルを選択してください					
C:\Users\senqlead\Desktop\項目コピーマクロ\フルーツ(概要).xlsx				参照...	
対象のシート名	選択列	抽出列	何行	コピー元の項目	
Sheet1	A	B	1	AA,AB,AC	
②コピー先のExcelファイルを選択してください					
C:\Users\senqlead\Desktop\項目コピーマクロ\フルーツ(詳細).xlsx				参照...	
対象のシート名	選択列	抽出列	何行	コピー先の項目	
Sheet1	A	B	2	AG,AH,AI	
③コピー＆ペーストを行います。下記のボタンをクリックし画面を起動してください					
<< コピー元 >> 設定画面の起動 ※対象ブックを自動起動します。			>>	<< コピー先 >> 設定画面の起動 ※対象ブックを自動起動します。	

図23. 「<<コピー元>>設定画面の起動」ボタン

「<<コピー元>>設定画面の起動」ボタンをクリックすると、コピー元の設定画面が表示されます。(図24)

検索条件を入力・設定し、「検索」ボタンをクリックします。

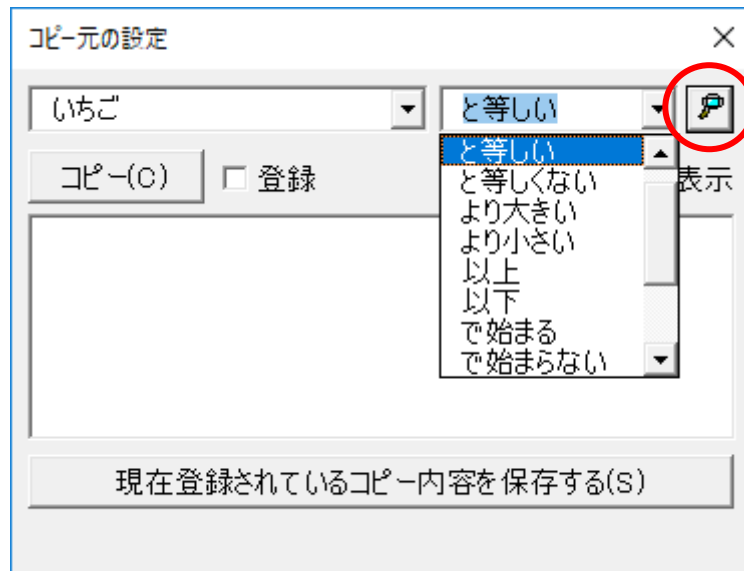


図24. コピー元の設定画面

検索条件を選択することで絞り込む方法を変えられます。(表1)

表1. 検索条件

検索条件	説明	使用例		形式
		入力条件	抽出項目	
すべて表示	絞り込まれている項目を全て表示します。			すべて
を含む	入力された条件を含む項目を絞り込みます。	まお	あまおう	文字列
を含まない	入力された条件を含まない項目を絞り込みます。	あま	とちおとめ 夕張メロン	文字列
より大きい	入力された条件より大きい値の項目を絞り込みます。	100	200 300	数値
より小さい	入力された条件より小さい値の項目を絞り込みます。	300	100 200	数値
以上	入力された条件以上の値の項目を絞り込みます。	100	100 200 300	数値

以下	入力された条件以下の値の項目を絞り込みます。	300	100 200 300	数値
で始まる	入力された条件で始まる項目を絞り込みます。	あ	あまおう	文字列
で始まらない	入力された条件で始まらない項目を絞り込みます。	あ	とちおとめ タ張メロン	文字列
で終わる	入力された条件で終わる項目を絞り込みます。	メロン	タ張メロン	文字列
で終わらない	入力された条件で終わらない項目を絞り込みます。	メロン	あまおう とちおとめ	文字列
?	「?」を使うことにより任意の一文字を表すことができます。	7012???? (と等しい)	70121111 70122222 70123333	文字列
*	「*」を使うことで任意の文字列を表すことができます。	*メロン* (と等しい)	タ張メロン アンデスメロン	文字列

「登録」チェックボックス（図25）を選択し、「コピー」ボタンをクリックすると、コピー内容の名前を入力する登録画面（図26）が表示されます。

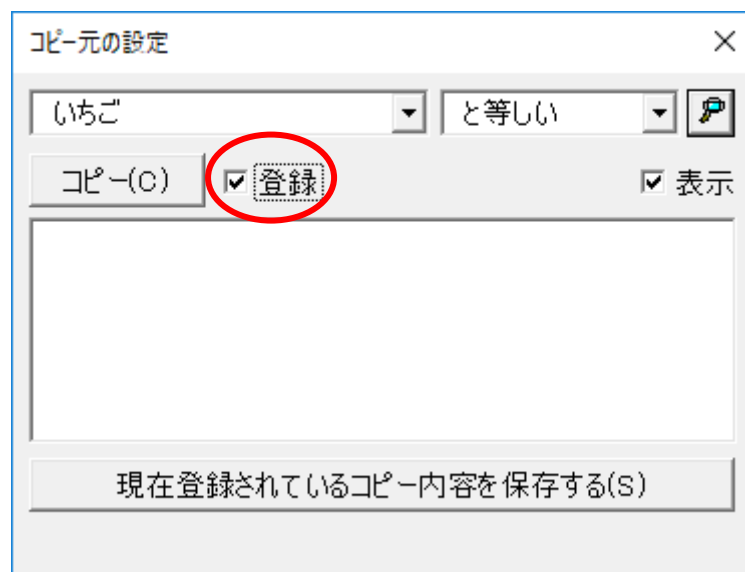


図25. 「登録」チェックボックス（コピー元の設定画面）

保存するコピー項目の名前を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

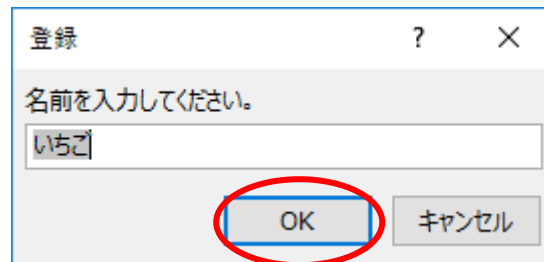


図 2 6. 「OK」ボタン（入力画面）

「OK」ボタンをクリックすると、「入力した名前」「コピーした項目」がコピー元の設定画面に表示されます。（図 2 7）

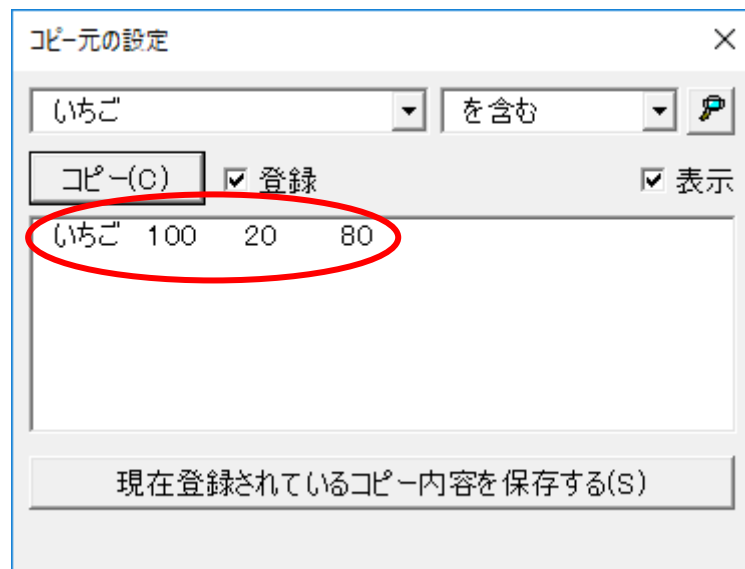


図 2 7. 登録内容が表示（コピー元設定画面）

登録したコピー内容をダブルクリックすると、登録されているコピー内容がコピーされます。

登録したコピー内容は、コピー元の設定画面を閉じると消えてしまいます。  
登録した内容を保存しておきたい場合は、「現在登録されているコピー内容を保存する」ボタンをクリックします。(図28)

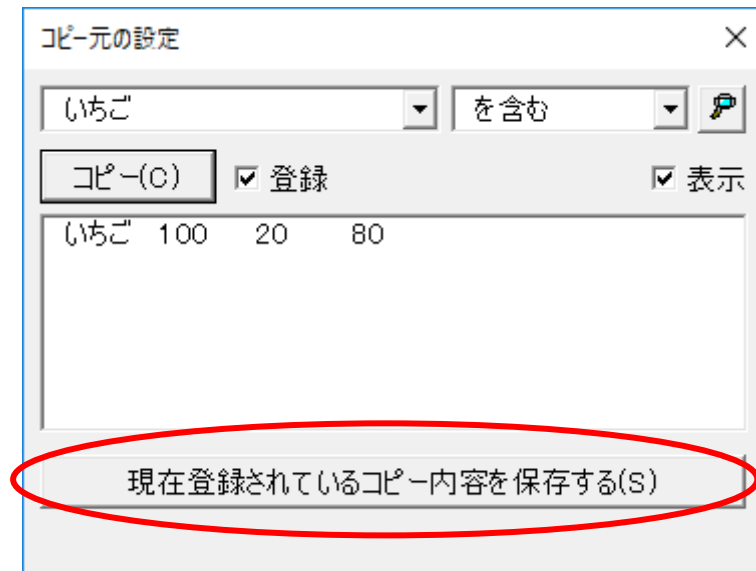


図28. 「現在登録されているコピー内容を保存する」ボタン（コピー元の設定画面）

「現在登録されているコピー内容を保存する」ボタンをクリックすると、登録されているコピー内容が保存され、設定画面を閉じても消えません。  
登録されているコピー内容を削除したい場合は、コピー元の設定画面に表示されているコピー内容を選択し、キーボードの「Delete」キーを押下してください。

「Delete」キーを押下すると、削除確認画面が表示されます。(図29)

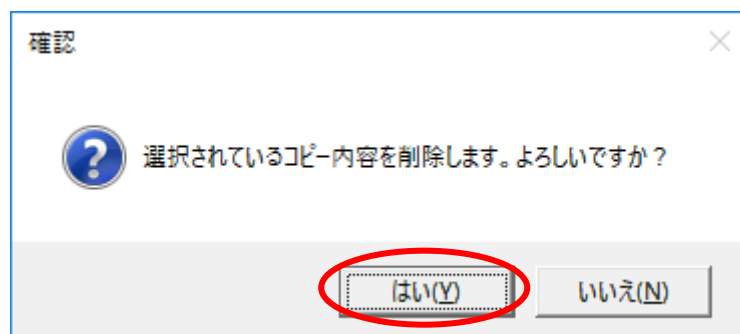


図29. 登録されているコピー内容の削除確認画面

削除確認画面で「はい」ボタンをクリックすると、選択した登録されているコピー内容が削除されます。

コピー元画面のコピー内容の一覧が必要ない場合、「表示」チェックボックスをクリックすると、コピー内容の一覧が非表示になります。(図30)

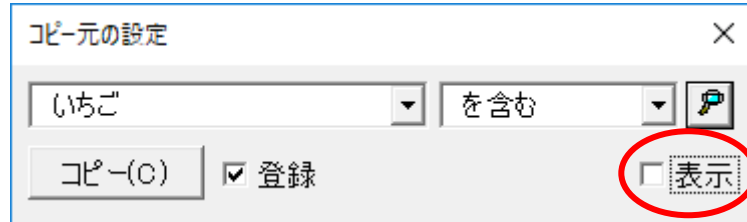


図30. 「表示」チェックボックス（コピー元の設定画面）

## 8 コピー先画面の詳細内容

メイン画面の「<<コピー先>>設定画面の起動」ボタンをクリックします。(図 3 1)

項目コピーマクロ Ver1.0.0				平成29年06月02日(金)	
①コピー元のExcelファイルを選択してください					
C:\Users\senqlead\Desktop\項目コピーマクロ\フルーツ(概要).xlsx					参照...
対象のシート名	選択列	抽出列	ヘッダ行	コピー元の項目	
Sheet1	A	B	1	AA,AB,AC	
②コピー先のExcelファイルを選択してください					
C:\Users\senqlead\Desktop\項目コピーマクロ\フルーツ(詳細).xlsx					参照...
対象のシート名	選択列	抽出列	ヘッダ行	コピー先の項目	
Sheet1	A	B	2	AG,AH,AI	
③コピー＆ペーストを行います。下記のボタンをクリックし画面を起動してください					
<< コピー元 >> 設定画面の起動 ※対象ブックを自動起動します。			>>	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px;">             &lt;&lt; コピー先 &gt;&gt;              設定画面の起動              ※対象ブックを自動起動します。           </div>	

図 3 1. 「<<コピー先>>設定画面の起動」ボタン

「<<コピー元>>設定画面の起動」ボタンをクリックすると、コピー先の設定画面が表示されます。(図 3 2)

検索条件を入力・設定し、検索ボタンをクリックします。

コピー先の設定

図 3 2. コピー先の設定画面



検索条件を選択することで絞り込む方法を変えられます。(表2)

表2. 検索条件

検索条件	説明	使用例		形式
		入力条件	抽出項目	
すべて表示	絞り込まれている項目を全て表示します。			すべて
を含む	入力された条件を含む項目を絞り込みます。	まお	あまおう	文字列
を含まない	入力された条件を含まない項目を絞り込みます。	あま	とちおとめ 夕張メロン	文字列
より大きい	入力された条件より大きい値の項目を絞り込みます。	100	200 300	数値
より小さい	入力された条件より小さい値の項目を絞り込みます。	300	100 200	数値
以上	入力された条件以上の値の項目を絞り込みます。	100	100 200 300	数値
以下	入力された条件以下の値の項目を絞り込みます。	300	100 200 300	数値
で始まる	入力された条件で始まる項目を絞り込みます。	あ	あまおう	文字列
で始まらない	入力された条件で始まらない項目を絞り込みます。	あ	とちおとめ 夕張メロン	文字列
で終わる	入力された条件で終わる項目を絞り込みます。	メロン	夕張メロン	文字列
で終わらない	入力された条件で終わらない項目を絞り込みます。	メロン	あまおう とちおとめ	文字列
?	「?」を使うことにより任意の一文字を表すことができます。 「?」を使用して数値を検索する場合は、検索対象の項目の書式を文字列にしてください。	7012???? (と等しい)	70121111 70122222 70123333 70124444	文字列

*	「*」を使うことで任意の文字列を表すことができます。	*メロン* (と等しい)	夕張メロン アンデスメロン	文字列
---	----------------------------	-----------------	------------------	-----

コピー先設定画面の「選択」ボタンをクリックします。(図3.3)

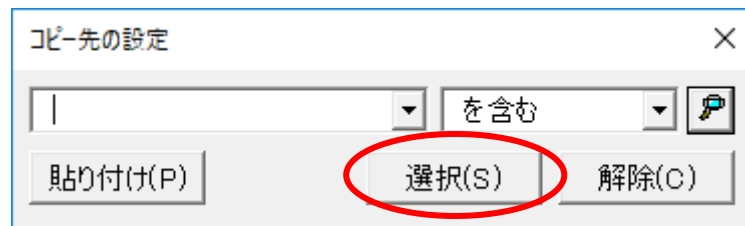


図3.3. 「選択」ボタン（コピー先の設定画面）

「選択」ボタンをクリックすると表示中の全ての項目に「●」が付き、選択状態として認識されます。(図3.4)

A	B	AG	AH	AI
	品目	項目A	項目B	項目C
●	クラウンメロン	100	20	80
●	夕張メロン	200	40	160
●	プリンスメロン	200	40	160
●	アンデスメロン	200	40	160
●	マスクメロン	200	40	160
●	桜桃苺	200	40	160
●	初恋の香り	200	40	160
●	あまおう	100	20	80
●	スカイベリー	200	40	160
●	とちおとめ	200	40	160
●	デラウェア	200	40	160
●	キングデラウェア	200	40	160
●	紫玉	200	40	160
●	ピアレス	200	40	160
●	藤稔	200	40	160
●	種なし巨峰	200	40	160

図3.4. コピー先のExcelファイルのコピー項目

コピー先設定画面の「解除」ボタンをクリックします。(図35)

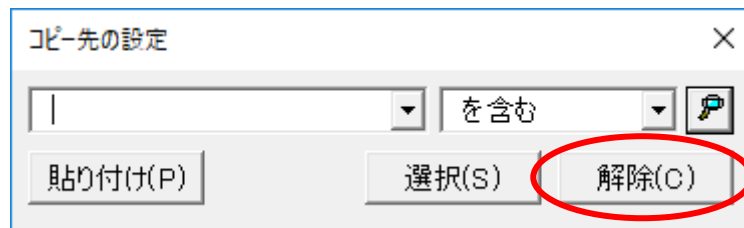


図35. 「解除」ボタン（コピー先の設定画面）

「解除」ボタンをクリックすると表示中の全ての項目の「●」が削除されます。  
(図36)

A	B	AG	AH	AI
	品目	項目A	項目B	項目C
	クラウンメロン	100	20	80
	夕張メロン	200	40	160
	プリンスメロン	200	40	160
	アンデスメロン	200	40	160
	マスクメロン	200	40	160
	桜桃苺	200	40	160
	初恋の香り	200	40	160
	あまおう	100	20	80
	スカイベリー	200	40	160
	とちおとめ	200	40	160
	デラウェア	200	40	160
	キングデラウェア	200	40	160
	紫玉	200	40	160
	ピアレス	200	40	160
	藤稔	200	40	160
	種なし巨峰	200	40	160

図36. コピー先の Excel ファイルのコピー項目